

泣ける本

旅猫リポート

有川 浩／著 文藝春秋

「さあ行こう。

これは僕たちの最後の旅だ。」
秘密を抱えた青年サトルと一匹の猫は、
銀色のワゴンに乗り込み、ある目的の
ために旅に出る。旅先での情景や、サトル
と猫との触れ合いが、心に染み入る
ロードノベル。そして旅の終わりに
待っていた結末は…。



ゆりちかへ

ママからの伝言

テレニン ^{あきこ}晃子／著
書肆侃侃房

火垂るの墓

野坂 ^{あきゆき}昭如／著 ポプラ社

空襲で親も家も失った14才の清太と
4才の節子。身を寄せた親戚の家にもいら
れず、ふたりで ^{ほらあな}洞穴暮らしを始める。
しかし、いよいよ食べ物は底をつき、
石を食べ物と思う幻覚の中、節子は
亡くなる。そして清太も…。
戦争の ^{ひど}酷さが胸に迫る短編。



西の魔女が死んだ

梨木 香歩／著 小学館

中学に入って間もなく不登校になって
しまった まいは、しばらく祖母のもとで
暮らすことになる。まいは魔女の血筋の祖母
に ^ひ惹かれ、自らも魔女の修業を始めるが…。
深い愛情に満ちたおばあちゃんとまいの
交流を温かく描いた、不朽の名作。



くちびるに歌を

中田 永一／著 小学館

長崎県五島列島にある中学合唱部。
産休の松山先生に代わってやってきた
柏木先生は、コンクールの課題曲
「手紙～拝啓十五の君へ～」にちなみ、
15年後の自分に向けて手紙を書くよう
宿題を出す。部員たちそれぞれの ^{かく}隠さ
れた想いが手紙に、そして
歌声にのる。



機動戦士

ガンダム SEED

全5巻

やだて ^{はじめ}肇／著

角川書店

世界の中心で、

愛を叫ぶ

片山 恭一／著 小学館

主人公は ^{さくたろう}朔太郎と恋人のアキ。
アキの死から十数年が経ち、彼女との思い出
を回想する。ふたりの出会い、無人島への旅、
そしてアキの発病、入院…。

最愛の人を失うとはどういうこと

なのか。 ^{そうじつ}喪失感から始まる

ラブストーリー。



泣いた赤おに

浜田 ^{ひろすけ} 廣介／著 小学館

かけがえのない友達を想う気持ちが、
シンプルでリズムカルな、美しい文章で胸に
迫ってきます。ラストの青おにからの手紙は、
鼻の奥がツーンとして、 ^{くら}堪えようとしても
やっぱり泣けてしまうものです。

童話の名作は子供だけのものでは
ないのですね。